



学校教育目標 「未来を拓く」 自立・創造・尊重

校是「自分の未来を拓く生徒、生徒の未来を拓く教職員、地域の未来を拓く学校をめざす」

目指す生徒の姿

自立

自分で考え決断し、
自分の生き方を選ぶ

創造

創意工夫し、新たな
価値を生み出す

尊重

違いを理解し、相手の
気持ちと自分の気持ちを
尊重する

＜今年度の学校経営の重点＞

校長のねがい「明日も来たいと思える学校にしたい」

- ① 生徒も教師も生涯「学び続ける」姿勢を育む 『学ぶことが楽しい・・・』
- ② キャリア教育と人権教育を柱とした学校づくり
- ③ 地域とともにある学校づくり

今年度の学校経営の重点にせまるための取組

取組1 黙想から始める清掃

黙想の意味や目的を明確にし、清掃開始の黙想を大切にすることで「無言」「時間いっぱい」「気づき」の清掃の充実につなげる。

取組2 日常の活動を大切にする生徒会

特別活動を精選、生徒集会の充実を図り、生徒自身が必要感をもって取り組める日常の活動にする。

取組3 歌声が響き合う校舎

文化委員会を中心に、年間を見通した練習を計画し、クラス・学年・全校で歌う機会を充実して、歌声を作っていく。

取組4 友と学び合い、主体的に追求していく生徒

校内研修の充実を図り、考え・思い・技能がより深まるための学び合いを大切にした授業の実践をしていく。

取組5 心と心を結ぶ挨拶

生徒会・支部生徒会・部活動で、挨拶の意味や目的を明確にすることで「あいさつ活動」の充実を図る。

取組6 誰もが安心していられる学校

人権尊重委員会の機能の充実を図り、より効果的な人権活動にする。

取組7 総合的な学習の時間の充実 ～地域や社会とのつながりを実感できる授業の創造～

SDGsの視点から学校生活や地域を見つめ直し、社会の一員として考え、行動する力を養う。
職場見学、職場体験、岡谷市中学生メッセ(東中メッセ)を通して職業観を形成したり、友や地域との協働から自己有用感を高めたりしながら、キャリアパスポートで自己理解を深める。

「東中の伝統」 ＜学校生活の素地づくりのために励行している重点10項目＞

- ①挨拶 ②清掃 ③合唱 ④黙想 ⑤時間厳守 ⑥読書
- ⑦下駄箱昇降口整頓 ⑧服装・身なり ⑨無言入退場 ⑩資源回収・ゴミ拾い

＜評価指標＞

- 「学校に行くのは楽しいと思いますか」80%以上、90%をめざす
 「自分には、よいところがあると思いますか」70%以上、80%をめざす
 「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」70%以上、80%をめざす
 「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」70%以上、80%をめざす

＜安全で安心な東中で有り続けるために＞

- ① 毎学期に教育相談の時間を設け、問題の早期発見・早期解決を図る。
- ② 非違行為はしない、させない、許さない。